

山田錦グランプリで1等1俵50万×50俵、2500万を目指す 高専生と生産者がコラボし農業ロボ開発プロジェクト ロボット草刈機の和同産業(株)、お笑いのよしもとロボット研究所(株)が講演

生産者通信

NPO法人
米マーケティングセンター
定価 100円(送料込)

日時：平成 31 年 3 月 1 日 (金) 13:30～ (受付 13:00 より)

場所：長岡工業高等専門学校 4号館4階441講義室

長岡市西片貝 888 番地 (裏面、地図参照)

TEL：0258-66-0446 (事務局(有)エコ・ライス新潟)

※申込は裏面に記入の上、FAX、電話、又は、メール

「長岡にある高専の存在意味は何か？」

米どころ長岡の高専生のアイデアを「米づくりに活かさないか！」

ロボカップ世界大会等で優勝した技術のプレゼン。学生と山田錦の生産者、交わることのない異分野の両者の衝突が新たな農業ロボの可能性を生み出します。

そして、日本一の山田錦を目指します！

農業ドローンの実演飛行を予定



【第一部】「山田錦グランプリで優勝して一俵 50 万円を獲得しよう！」 新潟県山田錦協議会

※山田錦グランプリは、山口県の旭酒造(株)が「最高の懸賞を造るために最高の山田錦がほしい」と生産振興・品質向上を目指し行うコンテスト。1位1俵50万円で50俵を買い取る破格の条件設定がされ1～3位を決める。1俵は通常の20倍以上の価格。

内容：①H31年産山田錦の栽培指針

②農業ドローンで田んぼの「見える化」でコスト低減と収量増加 ファームアイ(株)

③「苗清水」の試験栽培とH32年の導入に向けて 三菱ケミカル(株)

【第二部】「高専生プレゼンによる地域連携で未来農業を耕せ！」

1. 高専生からのプレゼン

①2017 ロボコン世界大会優勝

ロボカップ 2017 世界大会(名古屋)「ロボカップジュニア・サッカーオープン部門」個人戦、全戦全勝で優勝も優勝。ロボカップアジア大会(勝、団体バンコク)でも優勝。



③2018 廃炉創造ロボコン最優秀賞

廃炉創造ロボコン(福島第一原子力発電所の廃炉に向けたロボコン)の参加チームで唯一課題をすべてクリア。最優秀賞の文部科学大臣賞を受賞



②2018 ロボコン世界大会準優勝

ジャパンオープンで全戦全勝しロボカップ 2018 世界大会(モントリオール)「ロボカップジュニア・サッカーオープン部門」で準優勝を果たす。



④2017 地方創生大賞受賞

「Tanboo-水田監視システム-」水田の水位や温度湿度等、日々の見回りの手間を削減。先人のノウハウ等を見える化のシステムを目指したもの



2. 企業からの講演

基調講演「地方ならではの独自の目線と発想で農業ロボ開発」(仮)

- ・和同産業(株) 常務取締役 三國卓郎 様

<https://www.wadosng.jp/>

※除雪機の全国シェア 70%のメーカー、農業ロボ開発製造

特別講演「お笑いロボでUXデザインをする」(仮)

- ・よしもとロボット研究所(株) 代表取締役社長 梁 弘一 様

<http://www.yoshimoto.co.jp/yrl/>

※吉本興業の子会社



自立走行無人草刈機 MR-300

UXデザインとは
User Experience の略。ユーザー体験をデザインすること